



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

会報シルバー かみ 茂

第 61 号

令和5年8月号

公益社団法人

加茂市シルバー人材センター

加茂市幸町2丁目3番5号

☎ (0256) 53-1772

FAX (0256) 53-3333

E-mail:kamo@sjc.ne.jp

https://www.sjc.ne.jp/kamo/

全国統一 シルバー安全スローガン

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



せん定講習会開催される



Mr.シルバー

監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	副	理
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	理	事
森	中	大	高	阿	林	金	皆	小	青	樋	薄
田	村	野	橋	部	昭	田	藤	林	柳	口	木
一		博	龍	毬	英	武	英		芳	正	喜
郎	豊	司	子	子	英	雄	治	豊	樹	治	勝

令和5年度
センター役員

令和5年度 定時総会開催される

鴨川にて

公益社団法人加茂市シルバー人材センターの令和5年度定時総会が、6月9日(金)、午後1時30分から鴨川において開催されました。

今年度の定時総会も、新型コロナウイルス感染症拡大防止にできるだけ気をつけるなどの対策をしての開催となりました。

総会では、最初に当センター薄木理事長のあいさつの後、表彰規程にもとづき、会員として十年以上在籍され、当センター事業に貢献された、一般会員の26名を代表して田辺一郎さん(学校町)が表彰状と記念品を受けとられました。

続いてご来賓の祝辞を賜り、お忙しい中、ご臨席いただいた藤田加茂市長から、シルバー人材センター事業についてのご理解とご支援のお言葉をいただきました。

その後、大平県議会議員、白川加茂市議会議長と三条公共職業安定所落合所長から「加茂市シルバー人材

センター事業の推進に対する励ましと今後の事業への期待」など、温かいご祝辞をいただき、議事に入りました。

議長選出では、七谷地区の林昭英さん(宮寄上)が議長に選出され、定足数の確認、委任状と出席者の合計392名でこの総会が成立していることを確認の後、議案審議に入りました。

議事録署名人については前田二三さんと珊瑚荘悟郎さんの二人が選任されました。

最初に第一号議案、「令和4年度事業報告について」、第二号議案、「令和4年度決算報告について」、事務局の説明があり、その後、監査報告を受けました。いずれも原案どおり承認されました。

第三号議案の定款の一部改正については、当センター入会要件を「加茂市」から「加茂市及び田上町」へと拡大するため、定款を一部改正す

るもので、議案書に掲載されたとおり承認されました。第四号議案の補欠役員の選任についても議案書に掲載のとおり大野健康福祉課長が選任されました。

報告事項については、議案書に掲載のとおり第1号から第3号について報告がされました。

林議長が退任の後、樋口副理事長から閉会のあいさつがあり、令和5年度定時総会は午後3時過ぎに終了となりました。

その後、三年ぶりとなる会員交流懇親会を開催することができました。会員の皆さまにはご理解をたまわりましたこと深く感謝申し上げます。会員皆さまのご協力ありがとうございました。

令和5年度定時総会において 薄木理事長あいさつ

令和5年度定時総会の開催にあたり、ごあいさつを申し上げます。

コロナ発生以来、総会は規制しながら続けてまいりました。

令和三年には参加人数を20名と制限させていただき、極めて淋しい総会を実施した年もありました。当然会員の懇親会もできませんでした。

今年もコロナ絶滅とは至っておりませんが、国が2類から5類に格下げし、経済活動を日常に戻すべく舵を切っております。

これにより飲食業を始め各業界ではコロナに対する制限を撤廃し、経済活動を活性化すべく努力を開始しております。

私どもも正常な総会をすべく準備を行い、実施することができました。

ご来賓として、藤田加茂市長さん、大平県議会議員さん、白川加茂市議会議長さん、落合三条公共職業安定所長さんとご臨席をたまわり開催することができました。心よりお礼申しあげます。

現在我が国は非常に厳しい環境の中で、少子高齢化がとまらず、長期の人口減少の環境に入っています。

令和三年十月現在、日本の総人口は1億2千5百50万人となっております。令和11年には人口1億2千万人を切り、令和47年には総人口8千8百万人と試算されております。

逆に高齢化率は上昇を続け、令和47年には国民の26人に1人が65歳以上となり高齢化率は実に38%と予想されております。このような中、現在仕事をしている65歳以上は13%にとどまっております。新潟県においては、ライフスタイルに応じ、多様

な就業機会の創出促進に向けて取り組んでおります。

センター事業が地域ニーズに応え、より一層地域で頼りにされる存在になることを目指しております。当センターもこの趣旨にのっとり、地域活動の推進や、健康で生きがいのある生活の実現に寄与してまいります。

その実現に向け、本日お集りの皆様はじめ会員の皆様には絶大なご支援をたまわりますよう心からお願い申し上げます。

終わりに会員皆様のご健勝と令和5年が皆様にとってみよりの多い年になりますよう祈念し、ごあいさつといたします。

理事就任にあたり

健康福祉課長 大野 博 司

四月の市人事異動により健康福祉課長に、そして六月の定時総会において承認をいただき理事に就任しました。

市役所では、庁舎をはじめ各施設の業務でシルバー人材センター会員に大変お世話になっております。

皆様の協力があつてこそ施設が運営され、市民サービス提供の窓口であり、来訪者に好印象を与える加茂



市の顔という一面を担っていただいています。

新型コロナウイルス感染症が五月にインフルエンザと同じ第五類に移行したことで、経済、消費活動が活発になっていくことで、今後もシルバー人材センターへの依頼が増え、活躍する機会が増えることと思います。

さて、自宅周辺の草刈りをして私には、除草作業にあたる皆さんの

技術を得たいと思っております。除草後の整いや草の伸び方に格段の技量の差を感じており、それが経験や知識の深さだと感じています。そういった皆様の経験と知識が十分発揮されるよう努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

新しく入会した方々です

よろしくお願いたします

(令和5年1月〜7月末まで)

七谷地区

渡辺 礼二(上高柳)

加茂地区

- 織田 喜春(番田)
- 中野 三男(青海町)
- 佐野 弘子(若宮町)
- 福原 寿子(高須町)
- 松野 芳子(穀町)
- 名古屋 英行(神明町)
- 鈴木 和弘(新栄町)
- 外山 浩三郎(神明町)
- 石田 富代(狭口)
- 志田 正一(狭口)

下条地区

- 結城 幸子(仲町)
- 菅原 充(岡の町)
- 片桐 洋子(松坂町)
- 斉藤 房子(寿町)
- 岩佐 美好(大郷町)
- 大湊 裕美子(青海町)
- 相田 一美(上条)
- 捧 敏文(加茂新田)

須田地区

- 田中 弘子(横江)
- 石附 敏雄(下興屋向)
- 加藤 昇(中興野)
- 伊藤 豊明(上下条)
- 坂上 一人(上下条)
- 萱森 茂樹(小橋)
- 金子 円(横江)
- 萱森 敏藏(天神林)

- 星野 耕一(後須田)
- 樋口 加代子(後須田)
- 関川 正栄(鶴森)

以上30名



写真で見る シルバー



新入会員の就業

シルバーに入会して

岡ノ町 菅 原 ケイ子

会社を退職して一年ほど、趣味の庭いじりなどをして過ごしていましたが、やはり何かしたいとの思いでシルバー人材センターの入会説明会に参加しました。

会員になってから紹介されたのが、メリア3階の管理業務のお仕事でした。仕事は来館者の対応、見守り、清掃作業などです。

私にできるかなと不安がいっぱいでしたが、担当する方々の親切丁寧な指導と、一緒に働く先輩方のおかげで不安は吹き飛び、仕事をするのが楽しみへと変わりました。

メリア3階には、親子連れから学生さん、高齢者の方まで幅広い年齢層の人たちが利用されており、とても素敵な場所があつてうれしいと言われ、喜ぶ笑顔を見るとこちらもうれしくなり元気をもらいます。

週に2回ほどのしごとですが、生活にメリハリができたように感じます。

これからもシルバー人材センターの方々、先輩の方々に支えていただきながら、お仕事を続けていきたい

と思っておりますので、よろしくお願いたします。

十年表彰受賞の会員から

十年を振り返って

赤谷 加藤 芳雄

この度は十年表彰をいただき誠にありがとうございます。

四十数年の会社勤めを終え、のんびりと過ごしていましたが、早期老化も心配になり入会説明会に参加して会員となりました。入会して間もなく市役所当直代行員の仕事を紹介され従事しました。

当初は不安もありましたが諸先輩の指導やサポートにより、徐々に仕事にも慣れてできるようになり、勤務を続けております。勤務は夜間、

休日の市役所閉庁時で、電話の受付対応ほか関係する部署との連携が必要となることもあります。市役所職員および同じ当直員の協力をいただきながら大過なく働けてきていることに感謝申し上げます。

今後も健康に留意して取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。改めて事務局の皆様方に感謝申し上げます。

ありがとうございます。

表彰を受けて

学校町 田 辺 一郎

私は高校卒業後、製造工場で四十二年間、同職種で勤務し、定年に至りました。

定年後は何の特技もなく、他の会社でも使ってもらえる訳もなく数ヶ月後にはシルバー人材センターにお世話になっていました。

今般表彰され、あらためて振り返ると幸せな十年間だったと感じています。

初めて経験させてもらった色々な仕事。そんな中で知り合えた人々との出会い、全てが勉強になり時間的にも余裕ができ、習い事を始めるようにもなり、今青春を感じているところです。

反面、体の方は老化現象で思うように動きませんし長続きしません。あと何年シルバー人材センターでの仕事ができるかはわかりませんが残りの気力と体力が続く限り、今後

も皆さまのお世話になっていく所存です。今後ともよろしくお願いたします。

皆さんの安全就業が第一です。

毎年、7月は全国的に「シルバー人材センター安全・適正就業強化月間」です。

全国統一のシルバー安全スローガンは「安全は、無理せず 焦らず 油断せず」です。

令和5年度の当センター会員が就業中や途上でケガをされた報告(シルバー保険適用分)は現在のところありませんが、賠償事故に関しては2件発生しております。

事故概要につきましては、2件とも除草作業中の「飛散させた物での損壊」となっております。もし、飛び石が人や走行中の車両に当たった場合、重大な事故につながる危険性があります。

ヒヤリ・ハット事例を参考に危険を予知し、事故防止の基本手順を守って安全作業の徹底をお願いします。またこれからの暑い時期は熱中症に気をつけていただきたいです。

特に屋外作業をされる会員の方は、こまめに休憩時間を設け、水分や塩分の補給もおこない各自が十分に注意しましょう。

(安全就業推進員)

事務局だより

花立遺跡発掘調査員募集します

加茂市役所社会教育課から、下条福島地内に分布する、花立遺跡の発掘調査が今年も開始されます。

募集人数は10名で18日間の就業予定です。参加希望の方は早めにシルバー事務局までお知らせください。なお、今回の募集は少人数ですので、現在シルバーで就業されていない(未就業の会員)方を対象とさせていただきます。作業実施が9月下旬からの予定となっています。

就業時間は、午前八時三十分～午後四時三十分まで(一日7時間就業)です。働き方は派遣就業となり、賃金は1日あたり七、〇〇〇円です。就業現場まで、ご自分で往復できる方となります。

締切期日 8月17日(木)まで

10月シルバー普及啓発月間

ボランティア活動にご参加を

毎年10月は、シルバー人材センター「事業普及啓発促進月間」です。地域社会のお役に立つ、シルバー

事業のPRをかねて例年、市役所周辺、平成園や加茂山公園内、加茂川河川敷等の清掃奉仕活動を実施しております。コロナウイルス感染症対策等を考慮し、後日ご案内いたしますが、趣旨をご理解のうえ、会員皆さん多数の参加をお願いいたします。

「ひとり一会員入会運動」ご協力を

会員皆さんのお近くに、60歳以上の健康で働く意欲のある方がおられましたらご紹介ください。

毎月「入会説明会」を実施していますので、ぜひお声かけください。近年、会員数が少なくなっておりますので、ぜひご協力よろしくお願いたします。

ご紹介の会員には、入会手続きがされた後に若干のお礼をいたします。

今年度主な事業予定

10月 「シルバー事業普及啓発促進月間」

地域ボランティア活動

冬囲い講習会

料理講習会

11月 上期会計監査実施

12月 第4回理事会

会員交流忘年会

1月 「シルバー加茂」発刊

地区連絡員会議

就業問題特別委員会

その他、各種講習会、研修会については、コロナウイルス感染症の關係から開催を一部控えておりましたが、徐々に実施する予定です。開催する場合はご案内いたします。

配分金支払日

- ◆ 9月11日 (月)
- ◆ 10月10日 (火)
- ◆ 11月10日 (金)
- ◆ 12月11日 (月)
- ◆ 1月12日 (金)
- ◆ 2月13日 (火)
- ◆ 3月11日 (月)

月によって、10日が支払日ではない場合があります。明細書は3ヶ月ごと郵送します。その月の支払日をよく確認してください。

編集後記

毎日、暑い日が続いております。会員の皆様におかれましては、健康にお過ごしのことと思います。

早いもので令和5年も半年を経過し国内外の状況は目まぐるしく変化しています。

とりわけ物価の高騰は、私たちシルバー世代の生活に直接影響を与えています。庶民感覚からすれば元に戻るのは無理にしても少しでも物価が下がって欲しいものです。

また、新型コロナウイルスは5類に移行し、日常生活もコロナ禍前に戻りつつあるように感じられますが、第9波が懸念されます。

引き続き基本的な感染対策に努めていく必要があります。

私たちが会員に関係するものに目を向ければ消費税のインボイス制度があります。先般、税務署からもチラシが届き読みましたが、何だかよく分からないのが実情です。

会員は個人事業主として消費税を納めるのか疑問に思っていますが、いずれ事務局から方向が示されるのではないかと思います。

会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。

(弥久保誠吾)